



ふじっぴー静岡県

Myしずおか 日本一

四つ溝柿の栽培面積 日本一

四つ溝柿は、静岡県東部地域、それも愛鷹(あしたか)山麓が原産地と言われており、主に、小田原以西、安倍川以東で栽培されています。昭和20年代までは、家庭用の果樹として、農家の庭先や畑の隅に植えられていましたが、食味等が優れていることが注目され、昭和30年代に栽培が広がり、平成23年の栽培面積は日本一です。

糖度が高く、肉質が緻密な渋柿で、名前の由来となっている4条の浅い溝があるのが特徴です。なお、渋抜きをすると、甘さが際立ち、一層おいしくいただけます。

四つ溝柿の栽培面積 (平成23年)

単位:ヘクタール

| 区分 | 1位 | 2位 | 全国 |
|------|------|------|------|
| | 静岡県 | 和歌山県 | |
| 栽培面積 | 53.1 | 15.0 | 68.1 |



愛鷹山



資料:特産果樹生産動態調査(農林水産省)

*詳しくは「Myしずおか日本一」HPをご覧ください。

URL <http://www.pref.shizuoka.jp/j-no1/>
「静岡県の日本一」で検索